

【浸水継続時間】

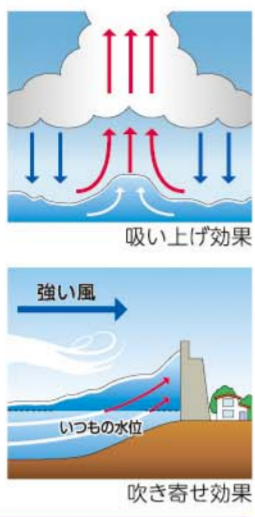
高潮水害ハザードマップ (浸水継続時間) について

この地図は、東京都が作成した「高潮浸水想定区域図」(平成30年3月)を基に、台風や低気圧による高潮が発生した場合に、50cm以上の浸水深が継続する時間を表示したものです。

浸水被害が予想される区域は、想定しうる最大規模の高潮(上陸時中心気圧910hPa、最大旋回風速半径75km、移動速度73km/h)を基にシミュレーションを行っていますが、雨の降り方や土地の形態の変化等により変化することもあります。したがって、高潮が発生すると、常にこの地図のような浸水被害が発生するものではありませんが十分にご注意願います。

高潮

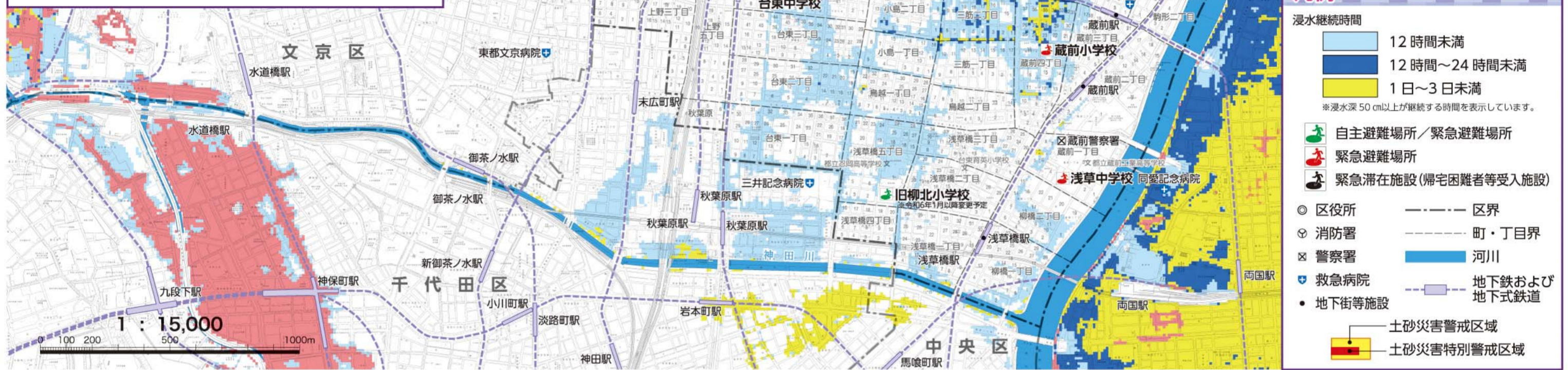
高潮は、台風や低気圧などに伴って発生する現象です。気圧が下がることで海面水位が上昇する「吸い上げ効果」と、台風の影響で強い風が海側から陸側に吹いたときに、海水が海岸に吹き寄せられる「吹き寄せ効果」により発生します。



台東区は海に面していませんが、東京湾の高潮による隅田川の潮位上昇と、神田川と石神井川で発生する計画規模の洪水により、神田川と石神井川から越水が発生します。

特徴

- 台風や低気圧が接近し、高潮警報や高潮特別警報が出ている可能性が高い。
- 神田川も石神井川も水位の上昇が早いので、避難情報は避難勧告からの発令となります。
- 浸水深は区内で最大3m、ほとんどの地域で12時間以内に水が引くため、無理に外に出て避難するよりも、自宅が2階建以上の場合は、2階以上に避難する在宅避難を推奨。



凡例

浸水継続時間

- 12 時間未満
- 12 時間～24 時間未満
- 1 日～3 日未満

※浸水深 50 cm 以上が継続する時間を表示しています。

- 自主避難場所/緊急避難場所
- 緊急避難場所
- 緊急滞在施設(帰宅困難者等受入施設)

- 区役所
- 消防署
- 警察署
- 救急病院
- 地下街等施設

- 区界
- 町・丁目界
- 河川
- 地下鉄および地下鉄駅

- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域

情報の収集

災害時にはいろいろな災害情報が配信されます。常に最新の避難情報などを入手できるようにしましょう。

- 台東区ホームページ <https://www.city.taito.lg.jp/>
- 防災行政無線 屋外スピーカー電話 応答サービス 03-5246-4057
- 台東区公式 Twitter
- 台東区公式 LINE
- たいとう防災気象情報メール
- 台東区防災アプリ (iPhone用, Android用)
- テレビ(デジタルデータ放送④)・ラジオ等
- 緊急速報 [エリアメール]

避難をするときは

- 1 避難情報 (避難を促す情報)**
 < 台東区 が地域を指定して発令 >
 風水害時に災害が発生するおそれのある場合、区は、警戒レベルを付した避難情報を発令します。避難情報は、気象庁等から発表されない情報もあります。避難する場合は、区が発令する避難情報を参考に、適切な避難行動をとってください。
- 2 防災気象情報 (天候や河川の情報)**
 < 気象庁等 が発表 >
 気象庁は、防災気象情報に警戒レベル相当情報を付して発表します。防災気象情報は、居住者や施設管理者等が、自分の判断で避難行動をとる目安ではありますが、台東区に直接関係ない情報もあります。避難する場合は、区が発令する避難情報を参考に、適切な避難行動をとってください。

| 警戒レベル | 避難情報等 | とるべき行動 |
|-------|---------------|-----------------------------|
| レベル3 | 避難準備・高齢者等避難開始 | 危険な場所から高齢者等は避難! |
| レベル4 | 避難勧告 避難指示(緊急) | 危険な場所から全員避難! |
| レベル5 | 災害発生情報 | すでに災害が発生している状況を守るための最善の行動を! |

※令和3年1月現在、避難情報等の制度・名称については変更する方向で検討が進められています。

雨量や河川水位の情報を得られるホームページ

| | |
|---|---|
| 気象庁 内容: 気象予報をお知らせします。 アドレス: https://www.jma.go.jp/ | 荒川下流河川事務所 内容: 荒川の水位・雨量の他、ライブ映像も提供しています。 アドレス: https://www.ktr.mlit.go.jp/arage/ |
| 川の防災情報(国土交通省) 内容: 全国の雨量、河川水位をリアルタイムで提供しています。 アドレス: https://www.river.go.jp/ | 東京アメッシュ 内容: 東京都の雨量をリアルタイムで提供しています。 アドレス: https://tokyo-ame.jwa.or.jp/ |
| 東京都水防災総合情報システム 内容: 東京都から出される水防情報をお知らせします。 アドレス: http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/ | 台東区役所 内容: 台東区の水防情報や気象情報をお知らせします。 アドレス: https://www.city.taito.lg.jp/ |

非常持ち出し品と備蓄品

非常持ち出し品

● 避難する時に持ち出すものを、すぐに持ち出せるようにリュックサックなどにまとめておきましょう。

● メガネや常備薬、粉ミルクなど、個人や家庭によって必要なのは違いますので、自分にとって必要なものを準備しておきましょう。

| 貴重品 | 衛生用品 |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 身分証明書 <input type="checkbox"/> カード類 <input type="checkbox"/> 予備のキー(自宅や車など) | <input type="checkbox"/> 感染症対策用品(マスクなど) <input type="checkbox"/> ティッシュ・ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 簡易トイレ |
| 飲料水・食料 | 生活用品 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水(ペットボトル) <input type="checkbox"/> 非常食(カンパン、缶詰等) | <input type="checkbox"/> 懐中電灯(電池入り) <input type="checkbox"/> 軍手・皮手袋 <input type="checkbox"/> タオル・風呂敷 <input type="checkbox"/> ポリ袋 <input type="checkbox"/> 万能ナイフ <input type="checkbox"/> レインコート・雨具・簡易防寒具 <input type="checkbox"/> 着替え・スリッパ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ |

備蓄品

最低3日分(できれば1週間分)の備蓄品を用意しましょう。

● 災害発生時、ライフラインの途絶や、物流のストップにより、普段の生活ができなくなります。また、最初の72時間は消火や人命救助が最優先となるため、行政等からの支援には時間がかかります。

● 普段から自分や家族の状況に応じた備蓄をこころがけましょう。

● ローリングストック(下記)で普段食べているものを備蓄しておく、非常時でもいつもと同じ食事ができます。

| 飲料水・食料 | 生活用品 |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> お米やアルファ米 <input type="checkbox"/> トイレ用品、缶詰、乾物、調味料 | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ・口腔ケア用品 <input type="checkbox"/> 衣類(季節に応じたもの)、毛布 <input type="checkbox"/> ブルーシート(雨漏れ防止) <input type="checkbox"/> 工具類(パル、ハンマー等) <input type="checkbox"/> ガムテープ+油性ペン <input type="checkbox"/> 食品用ラップ <input type="checkbox"/> ポリ袋(小・中・大)・手提げ袋 <input type="checkbox"/> 新聞紙(多用途に使えます) <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> ガンボール <input type="checkbox"/> 乾電池 <input type="checkbox"/> 養生テープ <input type="checkbox"/> ろうそく <input type="checkbox"/> 携帯トイレ |

ローリングストックで日常的に備蓄しましょう

● ローリングストックは、普段の食材を多めに買い置きしておき、使った分を買い足して災害に備える方法です。この方法であれば、備蓄品の鮮度を保ちながら、災害時も日常に近い生活を送ることができます。

避難行動チェックリスト

あなたのお住まいや職場等で予想される浸水の深さや避難場所等を、以下のチェックリストを用いてあらかじめ確認しておきましょう。

- あなたのお住まいや職場等で予想される浸水の深さはどれくらいですか?
 0.5m未満 0.5m～1.0m未満 1.0m～3.0m未満 3.0m～5.0m未満
- 避難する場所を決めておきましょう。(自宅や避難場所)
 (例)自宅 [] (例)〇〇小学校 []
- 自宅または職場等からの避難経路を地図に記入しましょう。
- 家族や近隣の方など、一緒に避難する方や、支援が必要な方の連絡先を記入しておきましょう。

| 名前 | 電話番号など | お住まい・職場・学校など |
|----|--------|--------------|
| | | |
| | | |

台東区では、高潮水害ハザードマップの他にも、荒川・神田川による外水氾濫、大雨による内水氾濫や土砂災害に関するハザードマップを作成し、公開しております。

これらは、台東区のホームページでもご覧いただけます。

台東区高潮水害ハザードマップに関するお問い合わせ
 台東区 危機・災害対策課 ☎03-5246-1092
 令和3年1月発行 / 令和2年度登録第20号